

令和5年度自己点検と評価

概要

令和5年度の「AI 入門」は、昨年度同様2 単位講義で9 枠開講された。受講者数は昨年度から微増にとどまった。内容においても、昨年度同様、学生アンケートでの学生の満足度も高く、本学におけるデータサイエンスリテラシーの向上に資することができていると考えられる。

「AI 入門」受講者数と受講者増加の取り組み

履修希望者は昨年度より増えたが、これは本学にソーシャル・データサイエンス学部が設置され、当学部で必修科目に設定されていることによると思われる。

ソーシャル・データサイエンス学部における必修科目化の効果として、学生の理解度の向上が挙げられる。最終課題におけるデータサイエンスコンペティションの成績は、これまでよりも大きく向上し、これは他学部の学生にも波及しており、大学全体でのレベルアップが見られた。より履修者の増加を狙うことで、より一層本学のデータサイエンス教育の向上に貢献できる可能性が示唆されており、昨年度からの懸案事項である授業のオンライン化、オンライン教材の充実を通して、受講者数の増加に勤めたい。